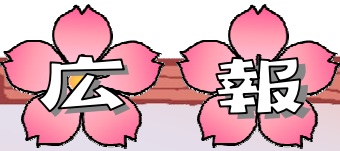




林野庁 北海道森林管理局



平成 25 年 8 月 1 日 No185

ぺてからり

日 高 南 部 森 林 管 理 署



6月8日、9日にえりも岬緑化60周年記念事業「2013森と海のフェスティバル」が行われ、小中学生、高校生や漁業関係者など約500人が、えりも岬百人沢の国有林で約2,000本のクロマツを記念植樹しました。

【事務局】

災害の未然防止について

職員の安全確保については、人命

尊重を基本理念として、安全管理機能の活性化、基本動作の徹底、作業基準の遵守等により、重大災害はもとより災害の撲滅を目標に、局・署・現場一体となつて取り組んでいるところです。

今年度の国有林野事業安全週間は、『ハツとした事例をみんなで共有し 活かして築こうゼロ災職場』のスローガンの下、7月1日から7日までの間を中心として、①安全標語の募集、②署内職員によるリレー方式の安全旗の掲揚、③交通安全講話、④救急法訓練、⑤健康管理医による衛生講話、⑥署長等の現場巡視などの様々な取り組みを展開してきました。

これらの取り組みにより、これまで公務災害の発生はなく、『無災害』を継続しているところです。

ゼロ災に向けて

例年、8月を「ゼロ災月間」と定め、安全諸対策の定着状況を確認するなど安全先取り活動を推進することとしており、この時期は暑さにより集中力や注意力が散漫になることや、お盆休みも入ることから、「連鎖的な発生」、「重大災害発生」の懸念」を危惧しているところです。

このようなことから、安全管理担当者等は、それぞれの役割と責任を自覚するとともに、当署の年間スローガン『何でも話せる雰囲気作り 明るい職場で目指せ無災害』の下、初心にかえり災害を絶対起こさないとの強い信念で、署全体で「安全かつ明るい職場」を目指し、今後とも『無災害』を継続していくため、職員の皆さんの一層のご理解とご協力をお願いします。

【次長】



井齋院長



伊藤士長・上山副士長



藏田交通課長

安全大会

7月1日、安全週間行事として3つの講話が実施されました。

交通安全については、静内警察署の藏田交通課長から、「高齢者に係る事故が多いので、譲る・待つという気持ちが必要。人身事故の3分の1は追突。当て逃げやひき逃げもよくあり、コンビニの駐車場も要注意。」等の説明があり、交通規制の見直しや町内の死亡事故例等の解説の中で、「もし、自分の家族がこんな事故に遭つたら...」と考えてみてほしいとの講話をいただきました。救急法訓練については、日高中部消防組合消防署の上山・伊藤両氏から心肺蘇生法（回復体位も含めて）、AEDの操作方法、誤飲異物の除去方法、骨折・出血した場合の対処方法、心筋梗塞・脳卒中の症状等身近で起こりうるケースを交えてご指導いただきました。

衛生関係については、静仁会静内病院の井齋院長（健康管理医）から、「寝たきりにならないために」と題して「今回の話は、年を取ってからではなく40歳過ぎ頃から関係する。飛び出した椎間板は戻らない。どうやって椎間板を守るか。担がない・反らない・屈まない・捻らない。スローエイジングには、栄養の取り方を60歳から変えなくてはならない。」等の説明があり、日頃、スポーツ等で椎間板を酷使している方には、少し恐ろしい講話をいただきました。

【総括事務管理官】

平成二十五年 日高南部森林管理署 年間スローガン

○何でも話せる雰囲気作り

明るい職場で 目指せ無災害

木立孝司

平成二十五年 日高南部森林管理署安全標語優秀作品

【安全の部】

○安全は、一人ひとりが責任者

みんなで考え、みんなで実行

村井義明

○安全確認 いつやるの 今でしょ！

菅原宏幸

○忘れるな 作業終わりのダニチェック

齊藤靖司

【交通安全の部】

○危険予知 かもしれない運転で 防ぐ事故

佐藤可菜

○気を抜くな 慣れた運転 事故の元

新山朗生

平成25年度 JICAキルギス国別研修 ～えりも緑化事業紹介とえりも地域住民との対話集会～

5月17日、18日にJICA（国際協力機構）のキルギス国別研修「森林経営」コースの方々
がえりも岬国有林を訪れました。

6回目となる今回の研修には森林局副長
官、営林署の署長、次長、開発局や村長など
の計6人が参加しました。うち1人はキル
ギスでは3人しかいないという森林局女性
職員でした。

1日目（17日）はキルギス研修員、JICA
スタッフと日高南部署のみの参加で、「夢は砂
漠化しない」というDVDを上映し、えりも岬に
おける緑化事業の歴史を紹介しました。上映
後、研修員から「砂漠になる前の樹種を造林
しているのか？」「天然更新はしているの
か？」などの質問が出されました。また、「シ
カの被害があるのか？」との質問に、被害に
ついての説明をしたところ、「キルギスには
オオカミがいて家畜が被害を受けている。え
りものシカとキルギスのオオカミを交換すれ
ばたちまち解決する。」といった、お国事情
もでた質疑となりました。

その後、みどり館・第1展望台・管理塔で
治山事業の説明や現在の蘇つたえりもの森林
を見てもらいました。キルギス研修員からは、
「えりもの緑化事業に対する森林管理署の功
績と地域住民の協力は未来永劫賞賛されるだ
ろう」との嬉しい感想を頂きました。
締めくくりに、百人浜の海岸を散歩しまし
たが、海のないキルギス研修員たちはことのほ
か喜ばれ、1日目を終りました。



2日目（18日）
は「地域住民との
対話集会」を林業
総合センターで
行いました。

最初にえりも
治山事業が現在
行っている作業
やこれからのえ
りもの森林につ
いて説明をし
ました。説明後、キ
ルギス研修生と日高南部森林管理署、えりも
町長をはじめ役場の方々、森林組合、漁業組
合の方々との対話が行われました。研修生か
らは、「緑化事業の開始時から住民は協力的
だったのか？」「漁業関係者も緑化に携わっ
ているのか？」「森林組合の仕事は？」など、
緑化事業と様々な立場との係りについての
質問が多く出されました。

また、「キルギスでは木材の活用よりも果
実の収穫を期待してアンズなどを植樹して
いる。しかしクロマツが立派に育っているえ
りもの緑化事業を視察し、クロマツを植樹し
てみたい。」といった意見も出されました。
ほかに林業と経済システムの係りについ
てや、子どもたちへの環境教育などの様々
な話題についてお互いに意見交換が行われ、双
方にとっても充実した対話集会となりました。

最後に、「えりもの森林の針広混交林化へ
の今後の成功とえりも町のより一層の活躍
をご祈念します。」との言葉を頂き対話集会
は終了しました。

平成21年から続いたキルギスからの研修
受入はプロジェクトが終了するため次回の
予定はありませんが、今までの研修が今後の
キルギスの森林経営に役立つことを願って
やみません。

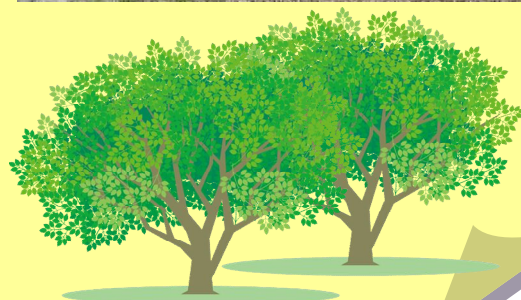
【森林技術指導官】

平成25年度「森は海の恋人運動」 国道周辺緑化事業植樹祭

公益社団法人北海道森と緑の会が提唱の「ふるまにみどり」をよみがえらせよう運動」及び新ひだか町が提唱する「森は海の恋人運動事業」として、「国道周辺緑化事業植樹祭」が5月29日、町静内浦和（自衛隊駐屯地横）で開催されました。

当日は生憎の曇り空となりましたが、とても作業のしやすい気温のなか、参加者約100人により3haにクロマツ1,200本とエゾヤマツツジ100本が40分程で植えられました。石礫や伐根等があり穴掘り作業に苦戦する場面もありましたが、参加者は額に汗をかきながらも笑みを浮かべながら作業を行い盛会のうちに終了しました。

【森林整備官（森林ふれあい担当）】



えりも岬緑化60周年記念事業

昭和28年から本格的に始まったえりも岬緑化事業が今年で60周年を迎えました。60周年を記念し、6月8日、9日にえりも岬緑化60周年記念事業「2013森と海のフェスティバル」がえりも町で行われました。

8日は、約100人が参加し、今後のえりも森林整備活動に係る調印式を見守った後、ハンノキ等のカミネツコン苗木を高台の国有林内へ植樹し、第一遊歩道の散策を楽しみました。そのほか、調印式の会場となった「風の館」ではえりも緑化事業の歴史の上映やパネル展が行われ、参加者たちはじっくりと観賞していました。

9日は、えりもでは稀に見るほどの晴天の中、小学生、高校生や漁業関係者を含むえりも町民や地元以外参加者合わせて約500人が、えりも岬百人浜の

調印式&植樹祭



国有林で二千本のクロマツを記念植樹し、百人浜の海に出て約二千尾のマツカワ稚魚を放流しました。森林が蘇ったことで魚が戻っていたえりも岬の森林と海の関係を象徴するような植樹祭で、照りつける太陽の下、参加者全員汗を流しながらも真剣にしかし楽しそうに作業を行っていました。

60周年記念事業は沢山の人に支えられながら、60年をかけて蘇ったクロマツ主体の森林をかつての広葉樹主体の森林に戻すための第一歩として盛大なものになりました。

【えりも治山事業所
治山技術官】

えりも地区連携型中高一貫環境教育



今年も「えりも地区連携型中高一貫環境教育」百人浜に学ぶ。講演会「ワールド学習 A 植樹」が行われました。えりも中学校 2 年生 35 名が講演会でえりも緑化事業の歴史と環境問題について学び、ワールド学習では広葉樹の植樹を行ってえりもの森林づくりを体験しました。

6 月 10 日に緑化事業開始当初から営林署職員として事業に携わってきた、飯田鉄造氏を講師としてお招きし講演会を開催しました。生徒たちは実体験談として語られる緑化開始以前のえりもの自然環境や生活環境、緑化事業での試行錯誤や苦勞努力に、真剣に耳を傾け、昔のえりもの様子に驚いていました。

「私たちが知らないえりもを知ることができてよかったです。これからも一生懸命みがえらせた森林を大切にしていきたいです。」と生徒代表から感想をいただきました。

6 月 17 日には、日高南部森林管理署職員のほか、ひだか南森林組合、えりも町役場産業振興課、えりも町教育委員会の方々と一緒にカミネツコンを作成しミズナラを植樹しました。生徒たちは「先人たちが苦勞して植えた森林を守っていきたい。また、植えた木が立派に成長してほしい。」と願いを込めて丁寧に植樹していました。

【えりも治山事業所治山技術官】

現場だより

奥新冠森林事務所森林官

村井 義明

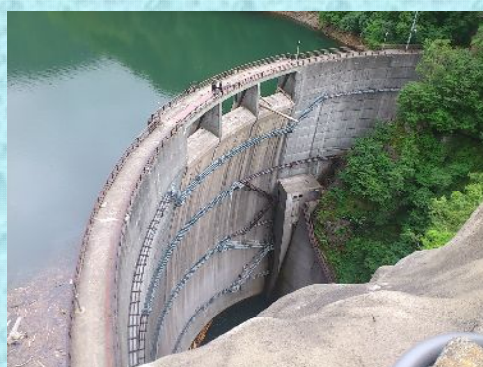
21 年振りの日高南部森林管理署管内で、当時は新冠営林署で、基幹作業職員、定員内職員もたくさんいて山泊で収穫調査を実行していた頃で、懐かしく思います。

奥新冠森林事務所部内といえは、現場まで約 2 時間位かかる。奥新冠ダムまでは約 3 時間。



ポロシリ山荘

奥新冠ダムよりさらに上流に標高 2052 m の幌尻岳があり、日高山脈では標高の高い山で知られています。毎年登山者も多く、北電ゲートからポロシリ山荘まで約 18 km あり、登山者は徒歩でしか行けないので、過酷なルートともいえます。



奥新冠ダム

何処に行っても遠い現場なので、1 日にできる現場業務も限られます。

今は森林踏査、地林況調査、造林請負監督等の業務を実行中です。

転入者紹介

署 長 の 野 藤 昌 弘



4月1日付けで岩手北部署から転入した野藤（のとう）です。

北海道勤務は初めてで、広大な太平洋と曰高山脈にワクワクしています。

署一丸となり、通常業務のほか、地域に信頼されるよう新たな発想も取り入れた業務を展開したいので、よろしくお願いします。

森林技術指導官 佐 藤 充



4月1日付けの人事異動でお世話になります佐藤です。

前任地は石狩地域森林環境保全ふれあいセンターです。

森林技術指導官の業務は民国連携といわれ、漠然とし、今までの業務と違い、ひな形のない不安もありますが、自分で調べ、また、教えてもらいながら、仕事を進めていきたいと思えます。よろしくお願いします。

総括森林整備官 中 原 朝 一



4月1日付けで、石狩森林管理署余市森林事務所から当署の業務グループの所属になりました中原です。最近では忘れ物が多く独り言を言っで遊んでいます。

バイクツーリングと登山、源流釣りが好きなおじさんです。よろしくお願いします。

主任森林整備官 (経営) 沖 野 正 和



4月1日付けで日高南部署に転入してきた沖野です。

前任地は支笏湖でした。確かに湖はきれいでしたが、コンビニや商店などが一切なく大変不自由しておりました。

今回静内に来てものすごく都会な感じがします。

大変手の届くまで皆様には迷惑をかけるかもしれませんが、よろしくお願いします。

主任森林整備官 (森林育成、土木) 古 田 栄



当署にお世話になることになりました古田栄です。

経歴は、昭和57北海道森林管理局採用・昭和57夕張営林署・昭和63余市営林署常盤担当区・平成2夕張営林署中主夕張担当区・平成4芦別営林署・平成9白老営林署・平成11胆振東部森林管理署古小牧事務所鶴川森林経営センター・平成13胆振東部森林管理署古小牧森林事務所・平成19北海道森林管理局森林整備第一課・平成22石狩森林管理署浜益森林事務所。以上よろしくお願いします。

森林整備官 (森林育成) 佐 藤 昌 弘



4月1日付けの人事異動で北空知支署より参りました佐藤昌弘です。

前任地の幌加内は、夏は30度、冬は積雪が2mを超える豪雪地帯でしたが、静内は少雪涼夏の地と聞いており、前任地とは違う生活環境にワクワクしています。

何かとご迷惑をお掛けするかもしれませんが、どうぞよろしくお願いします。

**森林整備官
(土木)
君野 雄規**



4月1日付けの人事異動で空知森林管理署よりきました君野です。

皆さんに色々ご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、一所懸命頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

**御園西森林事務所
森林官
新山 朗生**



4月1日付けで空知署の夕張から来ました新山です。

日高南部署での勤務は初めてですが、楽しく仕事をしていきたいと思っていますのでよろしくお願い致します。

**奥静内・春別
森林事務所
首席森林官
中澤 朋良**



4月1日付けで胆振東部森林管理署稲里森林事務所から異動して来ました中澤です。

静内勤務は初めてですが、(浦河署・三石(事)には9年ほど勤務経験があり、懐かしい気持ちです。

「楽しく勤務する!」をモットーにしていますので、どうぞよろしくお願い致します。

**奥新冠森林事務所
森林官
村井 義明**



4月1日付けで石狩署より日高南部署に異動になりました。

今から21年前に新冠宮林署に在勤以来の勤務となり、懐かしき思います。奥新冠の山は奥地で急傾斜が多く山の仕事時間が限られてしまいます。体力の続く限り頑張っていきますので宜しくお願いします。

**東川森林事務所
森林官
井田 智弘**



4月1日付けで当署東川森林事務所森林官の任を命ぜられた井田と申します。

前任地でも森林官をしていたこともあり、その経験を生かし当署に貢献できれば幸いと考えております。皆様、今後ともよろしくお願いいたします。

**三石森林事務所
森林官
佐藤 勝**



この度4月の人事異動で三石森林事務所勤務することになりました佐藤勝です。前任は日高北部森林管理署です。ご存じの方もおりますが、実はその前の赴任地は日高南部森林管理署でした。

当時の人は、ほばいないので何だか新鮮な気分です。今後いろいろな人のご指導ご協力の下に仕事をしていきたいので、どうぞ宜しくお願いします。



よろしくお願いします!

4～7月行事結果

【四月】

1日 辞令交付

12日 磯真の沢外治山工事一般競争入札

15日 健康管理医現場巡視（静内地区）

19日 新ひだか町緑化推進委員会総会

22日 森林官等会議

23日 磯真の沢外治山工事一般競争入札

佐々木地先の沢治山工事外

24日 測量・設計業務一般競争入札

治山施設点検調査業務一般競争入札

保全整備造林第1号外

ヤルカラウシ林道新設工事

25日 海岸防災林造成事業（その2）

山火事消火訓練

26日 ヤルカラウシ林道外測量・設計業務

29日 体験林業「年輪クラブ」月例会

【五月】

8日 えりも岬60周年記念事業

13日 健康管理医現場巡視（浦河地区）

16日 建設機械賃借単価契約一般競争入札

コンテナ苗植付現地検討会

オイル交換等単価契約一般競争入札

レンタカー単価契約一般競争入札

17日 JICA「キルギス国別研修」

18日 JICA「キルギス国別研修」

21日 静内消防団・消防署合同春季消防演習

27日 切込砂利単価契約一般競争入札

施設清掃等一般競争入札

28日

29日

【六月】

5日 収穫調査業務委託一般競争入札

8日 えりも岬緑化60周年記念行事

9日 えりも岬緑化60周年記念行事

10日 健康管理医現場巡視（静内地区）

11日 保全整備造林第2号外一般競争入札

12日 立木公売箇所現地案内

28日 オイル交換等単価契約一般競争入札

29日 レンタカー単価契約一般競争入札

「森は海の恋人運動」

建設工事発注機関労働災害防止等連絡会議

「環境教育 百人浜に学ぶ」

関係事業所会議

国道周辺緑化事業植樹祭

立木公売箇所現地案内

日高地方安全運転管理者事業主会総会

静内地区安全運転管理者協会総会

東川地区保全整備（保育間伐）第1号外

13日 一般競争入札

14日 新冠町防災会議

17日 えりも中高一貫教育（植樹）

18日 日高町・日高北部署連絡会議

19日 佐々木地先の沢治山工事測量・設計業務

立木公売一般競争入札

20日 署長請負事業体等現場巡視（安全指導）

21日 日高流域林野行政連絡協議会

24日 御園西地区保全整備

（保育間伐）第2号一般競争入札

日高地方山岳遭難防止対策協議会

25日 森林官等会議

28日 新ひだか町営林友の会定期総会

新ひだか町・森林管理署連絡会議

静内消防設立百周年記念式典

29日

【七月】

1日～7日 国有林野事業安全週間

1日（交通安全講話）

2日 安全大会（救急法訓練・衛生講話）

3日 収穫調査業務委託一般競争入札

4日 浦河町・森林管理署連絡会議

5日 署長現場巡視（浦河地区）

6日 請負事業体安全指導（造林事業）

7日 請負事業体安全指導（造林事業）

8日 新冠町・森林管理署連絡会議

9日 健康管理医現場巡視（浦河地区）

12日 えりも町・森林管理署連絡会議

16日 立木公売現地案内

17日 立木公売現地案内

18日 職場内研修

19日 「森林施業2（収穫及び地林況）」

20日 新冠林道外改良工事外一般競争入札

23日 御園西地区保全整備（保育間伐）

24日 第2号一般競争入札

25日 立木公売一般競争入札

26日 えりも岬緑化60周年記念事業

29日 森林官等会議

30日 山崎の沢治山工事一般競争入札

建設機械賃借単価契約

（一般競争入札）

切込砂利単価契約一般競争入札

【八月】

1日～31日 ゼロ炭月間

5日 健康管理医現場巡視

7日 東の沢林道元浦川線改良工事外一般競争入札

19日 東美林道新設工事現場技術業務委託一般競争入札

21日 ペテガリ岳登山道整備に係る協定調印式

今後の予定

●今夏は、冷夏になると思っていたら、気温が上がって来ましたね。

食中毒に注意するのはもちろんですが、熱中症にならない様に、こまめに水分補給をしましょう！

●旅行やお盆の帰省などで運転する機会が増えると思いますが、交通法規を遵守し、安全運転を心掛けましょう。

【事務局】

日高南部森林管理署広報誌はこちらからも見る事が出来ます!!

<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/hidakananbu/index.html>

